

令和6～9年度使用小松市立小学校用教科用図書 採択の主な理由

小松市教育委員会

種目名	発行者	採択の主な理由
国語	光村	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の「問い」を出発点に、学びを深める学習の流れが各巻冒頭に具体的に示されており、児童一人一人が課題意識をもって意欲的に学習に取り組めるように工夫されている。 ・単元末に「たいせつ」（該当単元で身に付けた国語の力）や「いかそう」（他教科や日常生活で活用する視点）を設けており、国語で学んだことを他教科や生活に活用するのに効果的である。 ・2年生以上の全学年に「季節の言葉」を設け語彙を拡充するとともに、伝統的な季節感を育む言葉に触れる機会をもてるように工夫されている。
書写	光村	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年の始めに「書写体操」と「整理体操」が示されており、全教科の基礎である姿勢・筆記具の持ち方が学習習慣として定着するように工夫されている。 ・児童の日常生活や他教科の学習内容と関連する教材が豊富に掲載されており、書写で学んだことを日常に生かすのに効果的である。 ・二次元コードによる動画や写真、補充教材等の豊富な資料によって、児童が学習用端末を活用しながら学びを深められるように工夫されている。
社会	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習の進め方」のコーナーを設け、「つかむ→調べる→まとめる」という問題解決学習の流れを示し、学習に見通しをもたせたり、学び方を身につけさせたりするなど、児童の主体的な学びが進められるように配慮されている。 ・ワークシートやクイズなど、児童が授業で活用しやすいデジタルコンテンツにつながる二次元コードがあり、効果的に個別最適な学びを実施することができるように工夫されている。 ・「学び方コーナー」で複数のグラフを読み取る方法が詳細に書かれており、読み取る力だけでなく、課題を見出したり、考察したりする力を効果的に育成できるように工夫されている。
地図	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・地図学習の基礎的・基本的な内容として、地図の成り立ち、方位、地図記号、土地利用、索引、縮尺等をスモールステップで学習できるようにしており、地図学習の導入として非常に効果的である。 ・「地図マスターへの道」というコーナーがあり、地図の活用に合わせて問いが設定されており、児童が主体的に学習できるように配慮されている。 ・世界全図のページや「集まれ！世界の子どもたち」というコーナーでは様々な国のあいさつや名産について英語表記がされていたり、各国の情報が紹介されたりしており、世界に関心をもてるように配慮されている。
算数	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・各学習過程で大切な数学的な見方・考え方が強調されており、児童が統合的・発展的に考え、思考を深めることができるように工夫されている。 ・「筆算のしかた」や「よくあるまちがいがい」などを扱ったQRコンテンツが豊富に設けられており、児童自身が確認しながら基礎的・基本的な内容の定着を図ることができるように配慮されている。 ・各単元末には「たしかめよう」「ふりかえろう」「やってみよう」が設けられており、児童がこれまでの学習内容を振り返るとともに、生活や学習に活用して発展的に取り組めるように工夫されている。
理科	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・単元末の「ふり返ろう まとめノート」では、単元の学習がイラストや表で分かりやすく、ノートに手書きしたようにまとめられており、学習した内容をふり返りやすく、学習の定着に効果的である。 ・「理科を楽しむ見方・考え方」では、問題解決で大切となる理科の見方・考え方にマーカーが付けられており、児童にどの見方・考え方に着目して問題解決していけばよいかのイメージを持たせるのに効果的である。 ・映像から情報を読み取り、端末上で問題に答えるCBTコンテンツ「WaCBTワクビット」が掲載されており、読解力や情報活用能力の育成に配慮されている。
生活	光村	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひろがるせいかつてん」が分冊となっているため、校外での学習活動の場で活用しやすく、知識・技能の習得に効果的である。また、必要な知識や技能がイラストと文で分かりやすく示されている。 ・紙面左下には「学びのヒント」が示されており、身近な生活に関わる見方・考え方を働かせながら、考えを深められるように配慮されている。 ・ICTを活用した学習場面や活用方法を示した写真が多く掲載され、生活科におけるICTの活用について配慮されている。
音楽	教出	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素を意識しながら学習できるように、見開きごとに「音楽のもと」として示し、音楽表現や鑑賞に必要な基礎的な知識や技能を身に付けることができるように配慮されている。 ・「まなびリンク」では、紙面上の二次元コードを通じて、動画や写真、ワークシートなどのデジタルコンテンツを活用した学習ができ、学習意欲を高め、学びを確かなものにできるように配慮されている。 ・わらべうた、日本の伝統的な祭りの音楽、日本の民謡など、伝統と文化を尊重する心を育むことができるよう学年段階に応じて教材が配置されている。
図画工作	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習のめあて」が親しみやすいキャラクターと共にわかりやすく示されている。特に大切なめあてには赤色の下線が引いてあり、児童が目的を持って活動に取り組めるように配慮されている。 ・グループやクラスで自分の意見を伝えたり、友達の意見を聞いて考えを深めたりする場面が写真や吹き出しで示されており、思考力・表現力の育成に効果的である。 ・題材に応じて必要な箇所へ安全への配慮事項を示すなど、活動の際に気を付けることがわかりやすくまとめられている。
家庭	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・「いつも確かめよう」では、調理や裁縫などの基本的な手順や注意事項がわかりやすくまとめられており、基礎的・基本的な知識や技能の習得に効果的である。 ・単元が3ステップ（①見つめよう→②計画しよう・実践しよう→③生活に生かそう・新しい課題を見付けよう）で展開されており、学習の見通しをもちやすいよう、また問題解決的に学習が進められるように配慮されている。 ・日本の伝統を紹介するコーナーがいくつも掲載されており、伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度の育成が効果的になされるよう工夫されている。
保健	学研	<ul style="list-style-type: none"> ・必要感のある条件を提示した話し合いや調べ学習の場が設定されており、思考力・判断力・表現力等の育成につながるように配慮されている。 ・「もっと知りたい・調べたい」では、学習したことと自分の実生活を結び付け、発展的な学習の視点がもてるように配慮されている。 ・学習内容を動画でも確認することができ、デジタル教材を活用する中で友達と考えを交流したり課題解決を進めたりしながら、学びを深められるように工夫されている。
英語	光村	<ul style="list-style-type: none"> ・Unitごとに5領域のうち重点的に扱う領域が設定されており、学習の目的を明確にして各領域をバランスよく学ぶことができるように配慮されている。 ・「何のためにするのか」という目的が明確に示されているため、必然性のある言語活動に児童が取り組み、資質・能力を身に付けることができるように工夫されている。 ・聞く活動から徐々に話す・書く・読む活動へと進める自然な流れになっており、児童が語句や表現を習得しやすいように配慮されている。
道徳	日文	<ul style="list-style-type: none"> ・「心のベンチ」では、学習した道徳的価値に関連した内容について記載されており、道徳科以外の学習での活用が十分になされるように配慮されている。 ・いじめを間接的に扱った教材が複数あり、「いじめ」についての教材がユニットで設定され、いじめ防止について意識付けができるように配慮されている。 ・「ぐっと深める」では動きや言葉を模倣して理解を深めたり、話し合いを通して問題解決につなげたりし、課題解決に向けて児童自らが学ぶことができるように工夫されている。